

■■基本コンセプト■■

「みどりに囲まれ多様な世代が楽しめるホスピタリティあふれる総合公園」

■■整備テーマ■■

1. オリジナリティのある公園づくり
 - ① 動物とふれあえる公園
 - ② 様々なスポーツを楽しめる公園
2. 多様な世代が楽しめる公園づくり
 - ① 家族で楽しめる公園
 - ② 安心・安全な公園
 - ③ 近隣住民に配慮した公園
3. 花と森を楽しめる公園づくり
 - ① 高盛土の地形を活かした公園
 - ② 環境に配慮した公園
 - ③ 協働による公園



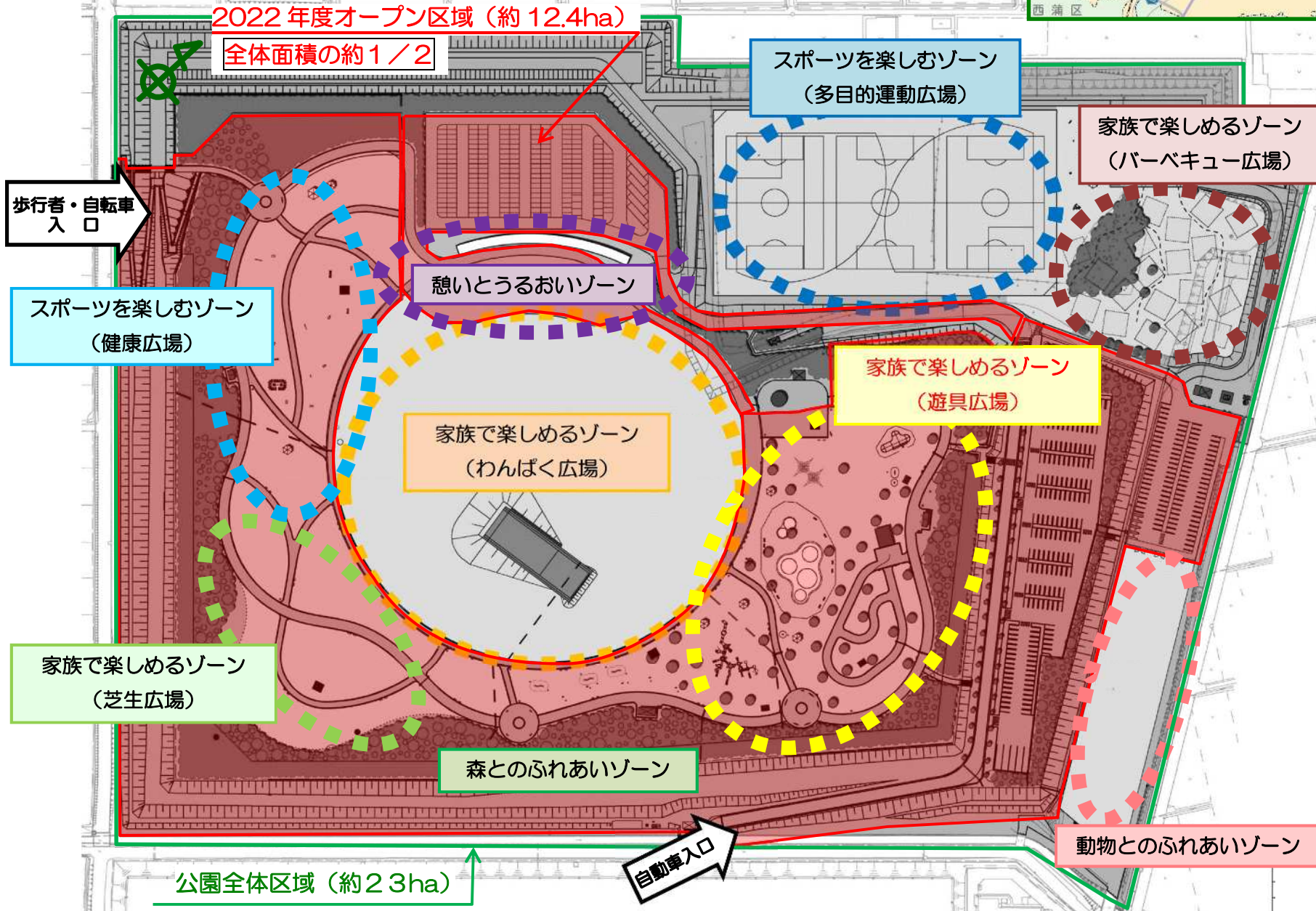
※整備スケジュール(案)

2012年度から全体の造成工事を実施しています。各ゾーンについては段階的なオープンを予定しており、全体供用に向けて整備を行っていきます。

ゾーン	～2019年度	2020年度	2021年度	2022年度以降
・家族で楽しめるゾーン (遊具広場、芝生広場) ・森とのふれあいゾーン ・スポーツを楽しむゾーン (健康広場)	→			
(駐車場)				→
家族で楽しめるゾーン (わんぱく広場)				→
憩いとうるおいのゾーン				→
スポーツを楽しむゾーン (多目的運動広場)				→
家族で楽しめるゾーン (バーベキュー広場)				→
動物とのふれあいゾーン				→

2022年度オープン区域 (約12.4ha)

全体面積の約1/2



約230台収容可能な駐車場と、隣接するイベント広場が令和4年6月30日にオープンしました!



<遊具広場の整備方針>

- 新潟市内での設置実績が無いものや少ないもの、かつ魅力が高く他都市の公園で導入が盛んである遊具施設を設置します。
- 見守りの保護者が休息することのできる施設や、木陰となる樹木を配置することによって修景と快適性を高めます。



【遊具広場】

<主な導入施設>

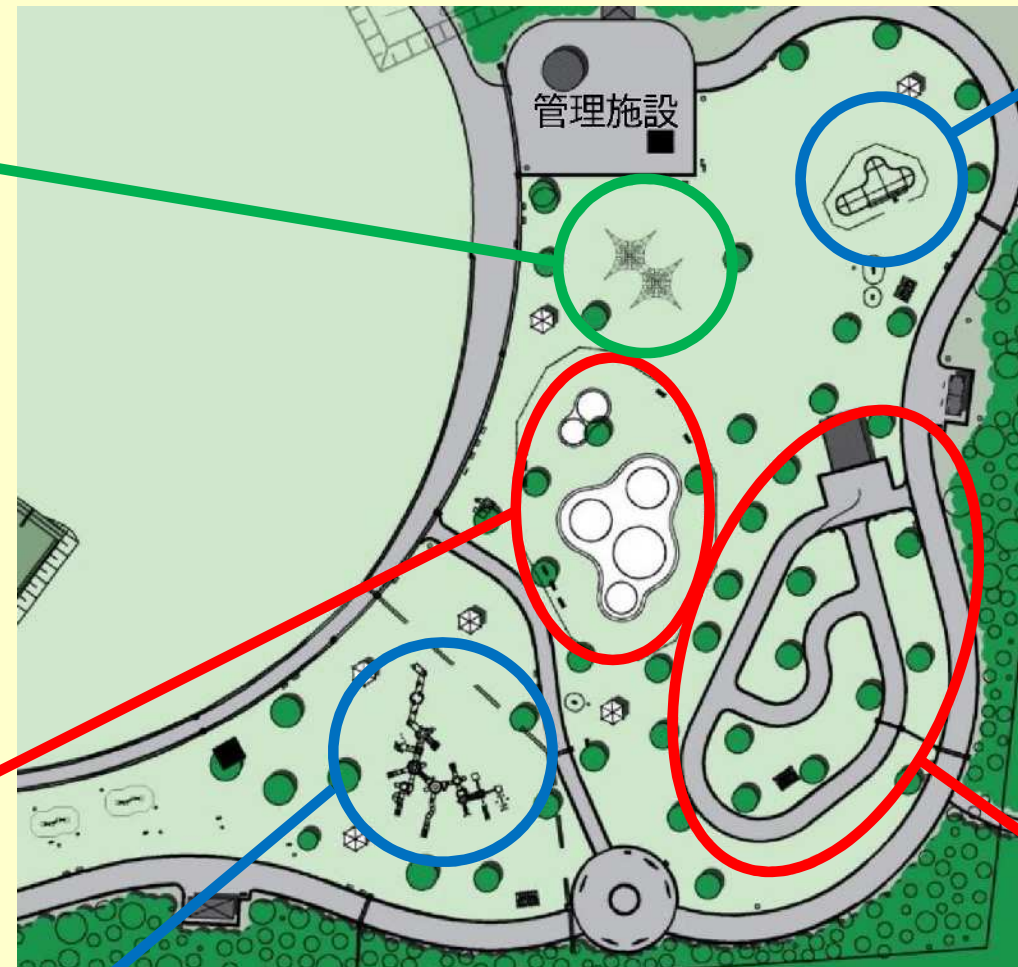
【クライミング遊具（令和2年4月1日導入）】

張り巡らされたロープを登る遊具です。



【ふわふわドーム（平成29年4月29日導入）】

大規模なトランポリンで、非常に人気の高い施設です。



【モノレール（平成29年7月22日導入）】

ターザンロープの名称で導入事例の多い遊具です。一般的な直線式と異なり滑空後にスタート地点に戻ってくる回転式を採用しています。



【ペダルゴーカート（平成29年4月29日導入）】

楽しい形の自転車を配置し、専用コースを走ります。



【大型コンビネーション遊具（平成29年7月22日導入）】

滑り台や雲梯など、様々な遊具を連ねた大型遊具です。

